

上野御徒町に新しい価値と魅力を加えるランドマーク誕生 「上野フロンティアタワー」 2017年11月4日開業 新しい下町文化をここから。上野御徒町は「シタマチ.フロント」へ

2017年10月の竣工を目指し、松坂屋上野店南館跡地で開発が進む「松坂屋上野店南館建替計画(上野御徒町プロジェクト)」は、この度、施設名称を「上野フロンティアタワー」として開業いたします。また、J.フロント リテイリング株式会社、株式会社大丸松坂屋百貨店、株式会社パルコは、本プロジェクトにより誕生する商業施設の開業日を2017年11月4日(土)に決定いたしました。

歴史と伝統を背景に発展を遂げてきた上野御徒町エリアの松坂屋上野店南館跡地に、上野のランドマークとなる新たな複合商業施設「上野フロンティアタワー」が誕生します。「松坂屋上野店」は本館に加えて地下1階を構築、1階から6階は「パルコ」、7階から10階は「TOHO シネマズ」、高層部の12階から22階はオフィスとなります。

「パルコ」は、“ともだちを誘いたくなるちょっとおしゃれな大人のたまり場”をコンセプトに全68テナントから構成する「PARCO_ya」を新展開。上野御徒町エリア初登場店舗が52テナントと、街に新しい価値・魅力を伝える中核テナントとして開業します。

「松坂屋上野店」は、“上野を中心としたエリアの街歩きを楽しむ女性のためのフロア”をコンセプトに婦人靴売場を設置。また、観光案内所の機能を持ち、地域の情報発信や物販・イベントを行う「上野が、すき。ステーション」を開業いたします。

台東区初のシネマコンプレックスとなる「TOHOシネマズ 上野」は、ハリウッドや日本の代表作品に加え、秋葉原から徒歩圏内という立地を生かし、アニメファンからも支持される上映ラインナップを提供します。

2014年に改装、グランドオープンした「松坂屋上野店本館」と連動した店舗ラインナップで、ご家族や友人同士など幅広い世代と一緒に楽しむことができる施設を目指します。

そして、「上野フロンティアタワー」開業に合わせて「松坂屋上野店」では、本館2階に「上野が、すき。カフェ」、7階に「上野が、すき。ギャラリー」がオープン。「上野が、すき。ステーション」とあわせて、コミュニティサイト「上野が、すき。」と連携したプロモーションや商品開発に取り組みます。また、「上野 HA・NA・RE」として、HBC(ヘルス&ビューティケア)系ショップを本館2階に展開し、体験型・コト消費のニーズに対応。また、本館地下1階食品売場もオフィスワーカー増による需要を見込み、惣菜・弁当の品揃えを強化します。

本プロジェクトにより、百貨店、ファッションビル、シネマコンプレックス、オフィスを一体的に備える複合商業施設として、上野御徒町エリアに新たなランドマークが誕生。江戸時代に開業以来、移転せずに同じ場所で営業を続けている松坂屋上野店の歴史に新たな1ページが刻まれることとなります。

新しい下町文化をここから。「シタマチ.フロント」誕生

J.フロント リテイリングは、店舗を核にエリアの魅力を最大化し、地域とともに成長する「アーバンドミナント戦略」の取り組みを進めています。下町情緒溢れる上野御徒町エリアは、従来の魅力に加えて、今後さらに新たな文化やライフスタイルが創造されていきます。そこで、上野御徒町エリアの新たな窓口(シンボル)として、地域の皆様とともに新しい下町文化の創造と再活性化をリードする存在となることを目指して、「上野フロンティアタワー」「松坂屋上野店本館」、大丸松坂屋百貨店が所有する周辺店舗などを総称し、「シタマチ.フロント」と名付けて発信していきます。

「シタマチ.フロント」は2017年11月4日(土)、「上野フロンティアタワー」の開業を機に、街開きいたします。



上野フロンティアタワー 概要

■商業エリア(地下1階～10階)

1階から6階の「パルコ」は、“ともだちを誘いたくなるちょっとおしゃれなおとなのたまり場”をコンセプトに全68テナントから構成する「PARCO_ya」を新展開。上野御徒町エリア初登場店舗が52テナントと、街に新しい価値・魅力を伝える中核テナントとして開業します。地下1階に展開する「松坂屋上野店」では、街歩きを楽しむ女性のためのフロアとして、婦人靴に加え、観光案内所の機能を持たせた新編集売場「上野が、すき。ステーション」を開いたします。7階から10階の「TOHOシネマズ 上野」は、ハリウッドや日本の代表作品に加え、秋葉原から徒歩圏内という立地を生かし、アニメファンからも支持される上映ラインナップを全8スクリーン、1,400席にて提供します。

2014年に改装、グランドオープンした「松坂屋上野店本館」と連動した店舗ラインナップで、ご家族や友人同士など幅広い世代と一緒に楽しむことができる施設を目指します。

◇ 開業日	2017年11月4日(土)
◇ 商業施設面積	14,600 m ² (4,400 坪)
◇ フロア構成	
地下1階	松坂屋上野店:服飾雑貨他
1階～5階	PARCO_ya:ファッション、服飾雑貨、ライフスタイル雑貨他
6階	PARCO_ya:レストラン
7階～10階	TOHO シネマズ 上野:映画館
◇ 営業時間	
物販・サービス	10:00～20:00
飲食	11:00～23:00 ※一部店舗により異なる
映画館	9:00～24:30

■オフィスゾーン(12階～22階)

商業施設の上階は、11層にわたるオフィスフロア(事務所床面積約11,700 m²)になります。「上野の杜」をコンセプトに、上野の街とスカイツリーを一望するパノラマビューを臨み、訪れる人の気持ちを静謐にする落ち着いたデザインと快適な執務環境を実現する最新のオフィススペックを備えます。

また、松坂屋上野店が位置する御徒町エリアは、JR 山手線・京浜東北線のほか、東京メトロ銀座線・日比谷線、都営地下鉄大江戸線など5路線が乗り入れるとともに、最寄りの都営バス停留所からは、毎日1,000本以上の路線バスが運行する交通至便な地区。オフィス導入による新たな街の活性化にも期待できます。



オフィスエントランスイメージ



オフィスエントランスホールイメージ

■建物・計画概要

名称:	上野フロンティアタワー
所在地:	東京都台東区上野三丁目 24 番 6 号
事業主:	株式会社大丸松坂屋百貨店
敷地面積:	約 5,800 m ² (駐車場ビル敷地ほかを含む)
延床面積:	約 41,000 m ²
階数:	地下 2 階、地上 23 階、塔屋 1 階
建築物の高さ:	117m
構造:	地上:鉄骨造、地下:鉄骨鉄筋コンクリート造
用途:	地下 1 階 大丸松坂屋百貨店 地上 1 階から 6 階 パルコ 地上 7 階から 10 階 TOHOシネマズ 地上 12 階から 22 階 オフィス
設計:	株式会社三菱地所設計
施工:	株式会社 竹中工務店
周辺地図:	



「シタマチ.フロント」概要

「下町」から「シタマチ」へ。

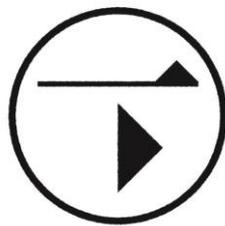
「上野フロンティアタワー」開業により、これまでの上野御徒町エリアの魅力に加えて、さらに新たな文化やライフスタイルを創造し、このエリアにさらなる活力を呼び込みたいと私達は考えています。

J. フロントリテイリングが関わる多様な施設群、「上野フロンティアタワー」「松坂屋上野店本館」と周辺施設を総称し、「シタマチ.フロント」と名付けて発信していきます。

また、周辺地域全体の愛称としても親しんでいただくことで、「シタマチ.フロントへ行こう」といっていただける存在になれるよう取り組んでまいります。

ゆくゆくは、この「シタマチ.フロント」は上野御徒町周辺地域全体が街を盛り上げる活動をする際のプラットフォームとなり、街作りの合言葉として使用されるようになることを目指したいと考えています。

日本の新しいシタマチの形という想いを込めたロゴデザイン



シタマチ.フロント

SHITAMACHI.FRONT

伝統的な和の要素と現代のテイストを融合させたこのロゴデザインは、シタマチ.フロントの精神そのものを現しています。中心となるのは、日の丸を連想させる丸と、モダンな下という漢字。「一」と「三角」は矢印のように未来を指し示し、そこには日本一のシタマチになっていくという想いが込められています。また、上野御徒町の人々に長年愛されるシンボルになることを目指し、シンプルで親しみを感じるトーンで全体を仕上げています。

上野御徒町は、シタマチ.フロントへ。

上野御徒町とともに 250 年の時を歩んできた松坂屋。
この秋、南館が、上野フロンティアタワーとして生まれ変わります。

パルコとの融合で、新たな文化をこの街に。
TOHOシネマズと、新たなエンタテインメントをこの街に。
オフィスビルとして、新たな企業や人々をこの街に。

私たちは、これまでのにぎわいを絶やさず、
さらに発展させていくという思いを胸に、次の一步を踏み出します。

それだけではありません。地域との関係をさらに深めることで、
これまでの枠を超えた新しい価値を発信。
下町の伝統を今に活かし、新しい驚きや暮らしのスタイルを、
次々と創り出していきます。

新しい下町文化を、ここから。11月4日、街開きです。

<参考資料>

J. フロント リテイリングが推進するビジネスモデル

地域とともに成長する「アーバンドミナント戦略」

J. フロント リテイリングは、店舗を核にエリアの魅力を最大化し、地域とともに成長する「アーバンドミナント戦略」の取り組みを進めています。大丸、松坂屋やパルコなど日本全国の大都市都心に店舗資産や優良な顧客資産を有し、今後、都市部への人口集中が続くと予想される中、これらの資産を相互に有効活用することで、グループとして、都市部におけるドミナントを形成することを目指しています。

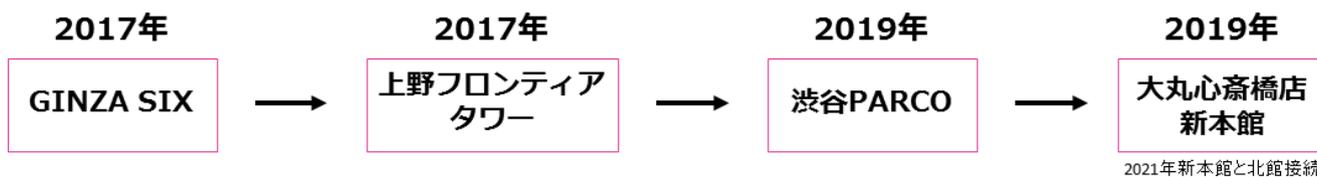
J. フロント リテイリングのビッグプロジェクト

地域に新たな賑わいを創出するこの取り組みが、「GINZA SIX」を皮切りに、上野、渋谷、心齋橋へと2017年度より一気に加速していきます。2017年4月に銀座エリア最大の複合施設として「GINZA SIX」が誕生。松坂屋銀座店の単独建て替えではなく、2街区一体整備の再開発事業により、生み出された圧倒的なスケールは、エリア最大かつ241もの多彩なブランドが集結するワールドクラスオリエティの商業空間を実現しました。

2017年11月にオープンする「上野フロンティアタワー」は地下1階に松坂屋上野店を、1階から6階にパルコを、7階から10階にはシネマコンプレックス、12階から22階には高機能オフィスを展開する複合ビルです。なかでもパルコは、やや大人向けのターゲットを意識しており、地域の新たなターゲットの掘り起こしに寄与すると考えています。また、松坂屋上野店が位置する御徒町エリアは、JR 山手線・京浜東北線のほか、東京メトロ銀座線・日比谷線、都営地下鉄大江戸線など5路線が乗り入れるとともに、最寄りの都営バス停留所からは、毎日1,000本以上の路線バスが運行する交通至便な地区。オフィス導入による昼間人口の増加が期待できるでしょう。

そして、2019年秋には大丸心齋橋店新本館や新生・渋谷パルコが開業します。

こうした大型再開発だけでなく、都市部の好立地に店舗を展開する強みを活かし、今までも大丸神戸店、大丸心齋橋店など既存店舗周辺へのテナント誘致をすすめてきました。松坂屋上野店では、既存店舗を軸に据えながら、パルコとも連携し、自社物件の開発および外部物件の活用を推進。魅力的な街に求められるモノやコトのドミナント化をはかり、集客力の強化に取り組んでいきます。



※本リリースの内容は2017年9月14日時点の情報であり、今後、変更になる場合があります。

<本件に関する報道関係者のお問合せ先>

シタマチフロント PR 事務局

(株式会社サニーサイドアップ内) 担当: 福井、坂間、杉本

TEL: 03-6894-3200 FAX: 03-5413-3050 E-MAIL: j.front@ssu.co.jp

<J.フロント リテイリングに関する報道関係者のお問合せ先>

J.フロント リテイリング 広報担当: 中尾、五味、長野、杉谷

TEL: 03-6895-0816 E-MAIL: kouhou@jfr.co.jp

<松坂屋上野店に関する報道関係者のお問合せ先>

大丸松坂屋百貨店 首都圏 PR 担当: 藤井、宮川

TEL: 03-5846-1241 E-MAIL: dmaa243@jfr.co.jp

<パルコに関する報道関係者のお問合せ先>

パルコ 広報/IR 室 担当: 伊藤、小野、酒井

TEL: 03-3477-5710 E-MAIL: koho@parco.jp